口腔内細菌カウンターを用いた口腔ケアの細菌学的評価方法の確立

従来とまったく異なる理論に基づく，誘電泳動インピーダンス計測法を応用した細菌数の測定装置を用いて，口腔内細菌の測定を行い，それが口腔ケアの細菌学的評価に応用できるかについて検討を行った。

数種類の口腔細菌を用いて，機器による測定結果と培養法による測定結果とを比較した結果，両者の間には高い相関関係があることが明らかになった。また，口腔内から採取した標品についても機器による測定と培養法による測定とを行ったが，その間にも高い相関関係があることがわかった。さらに実際の患者さんの口腔内から得た標品についても測定を行った結果，この装置は口腔ケアの細菌学的評価に応用できるものと判断した。